

◆お名前/ご所属：小野功介(オノウスケ)先生/埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部

◆研究テーマ：ロボット支援前立腺癌術後の尿失禁に対する理学療法士による骨盤底筋トレーニングと干渉低周波療法での早期禁制の獲得の試み

◆助成金額：40万円

1：研究者になろうとしたきっかけ

大学病院に就職し、先輩方が研究を行なっている姿に憧れて、「研究ってなんか、カッコいい」「研究頑張ったら、認めてもらえる」そんな軽い考えで、就職から3年目に大学院に入学し研究を始めました。

2：助成研究の内容紹介

当院では、ロボット支援前立腺全摘除術の合併症である尿失禁に対し、医師・看護師・理学療法士で構成された排尿ケアチームで尿失禁の改善に向けた取り組みを行なっています。本研究では、尿失禁の早期改善に影響する要因を明らかにするため、術前から退院後6ヶ月までエコーおよび筋電計を使用した骨盤底筋の評価、骨盤底筋トレーニング指導、適切なパッド交換の指導、QOLの評価を行なっています。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

尿失禁や家族との外出や地域活動への参加の障壁となることが多く、尿失禁の早期改善に影響する要因を明らかにすることで、QOLの早期改善に大きく影響することが考えられます。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

がんサバイバーの方々が、術後も質の高い生活できるよう、努力していきたいと思います。